



前橋市大手町 3-1-10  
群馬高教組  
027-231-2784  
ghtu@educas.jp  
http://www.ghu.org/

新・旧書記長対談 ついに実現！

# 神保聡志 × 萩原正人



## 今は大学を卒業して初めて 教壇に立つ気持ち

【萩】5年ぶりの専従書記長ですが、今どんな思いですか？

【神】そうですね。ありきたりですが、未知の領域に足を踏み入れる不安がいちばん強いですね。教員は異動で他の学校に転動しますが、それほど「未知」ではないですね。教師としての仕事という意味では同じですから。でも、今回は専従ということで仕事そのものが変わります。大学を卒業して初めて教壇に立つような気持ちに近いかもしれません。不安ですけど、「必ず乗り切ってやる」みたいな思いも同居しています。

【神】4年前の萩原さんはどうでした？

【萩】新任書記長の初登板は5月の定期大会でまだコロナ2年目の完全オンライン開催でした。進行マニュアルをオンライン仕様で作りかえたり、全て手探り状態ですよ。とくに議案書は、3月中央委員会の間接総括を基に作りましたけど、他人の禰で相撲を取ってみたくてした。

【神】なるほど。非専従の4年間はいかがでしたか？

【萩】コロナトンネルの出口も見えないし、とにかくサステナブルな活動を目指しました。前半2年と後半の2年では全教活動も随分変わって、この2年間の方が本来的なんだなと思えました。先代の田中さんから

ら託された襷をゴール前で転びそうになりながらも神保さんに引継ぐって言ったのを覚えてますよ。

【神】書記長の心構えとかアドバイスなどはありますか？

【萩】自分の反省になるけど、常に自転車操業で十分な意思疎通や計画的な準備ができてなかったですね。でも神保さんならきっと大丈夫です。

## 多角的な視点を 忘れないことが大切

【萩】逆に神保さんに質問。書記長に欠かせない資質って何ですかね？

【神】うーん、まだ書記長になったばかりなので、怖い質問ですね。「欠かせない資質」が自分ないと自己否定になってしまいうさだし。でも、恐れずに言うとしたら、広い視野を持って考えられることでしょうか。組合活動を広げていくには、やはり一方からよりも多角的に、今だけよりは将来的にどうかという視点を忘れないことが大切なのかなと思います。



神保新書記長

